

防火委員会「小委員会・ワーキンググループ委員」公募

防火委員会では、下記の小委員会・WG 委員を公募します。参加を希望される会員は募集要領に従い
ふるってご応募ください。

■募集要領

下記（１）（２）を任意の A4 判（ファイル名は名字のローマ字綴りとする）に明記のうえ、E-mail にてご
提出ください。なお、E-mail の件名は「〇〇〇小委員会（または〇〇〇WG）委員応募」としてください。

（１）希望の委員会・WG 名

（２）応募者について

- ①会員番号、氏名、年齢、所属・職位、連絡先住所、同電話、E-mail アドレス、専門分野
- ②現在、本会で所属している委員会の有無、応募中の委員会の有無（有の場合は委員会名を記すこと）
- ③希望委員会で果たせる役割
- ④希望委員会に関連する業績

委員任期 下記

応募締切 **2020年4月15日（水）必着**

採 否 委員会決定のうえ、ご本人に通知いたします。

提出先 事務局事業グループ 中村 E-mail : nakamura@aij.or.jp

1. 防火基準モデルコードWG [防火本委員会 直轄]

主 査 : 萩原一郎（東京理科大学）

幹 事 : 土屋伸一（明野設備研究所）

募集人数 : 5名

設置期間 : 2020年4月～2022年3月

委員任期 : 承認日～2022年3月

活動目的 : 本WGは、2019年度の研究協議会「防火基準のモデルコードをつくりたい」の成果を受けて、火災安全に関する具体的なモデルコードのフレームワークを作成することを目的としている。海外の例も参考にしながら、現行法令に関わらず適切な火災安全を確保するため、防火技術者として必要と考える防火基準の作成を目指す。火災安全設計の対象に対応して、防火材料、構造耐火、煙制御、避難、消防活動、都市火災などに関する専門知識を有し、望ましい防火基準のあり方に関心のある者の参加を歓迎する。

2. 住宅の火災安全小委員会

主 査 : 杉田敏之（ミサワホーム）

幹 事 : 佐藤 章（日本住宅・木材技術センター）

募集人数 : 若干名

設置期間 : 2020年4月～2024年3月

委員任期 : 承認日～2022年3月

活動目的 : 建築火災における発生件数の大半は住宅火災が占める。近年の住宅火災の発生件数、被害者数は減少傾向にあるが、被害者の根絶には至っていない。火災時の居住者の安全は、住宅の設計や居住者そのものの行動に委ねられている部分が多い。本委員会では住宅設計の観点より、住宅設計者に向けて火災安全設計手法を検討して取りまとめる方針である。住宅の設計実務、特に避難に考慮した設計や改修などに興味のある方の参加を期待する。
